

読響

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

心揺さぶる迫力のハーモニー。
大管弦楽が奏でる
興奮のクライマックス!

Mahler Symphony No. 5

リスト:ピアノ協奏曲 第2番 イ長調

Liszt: Piano Concerto No. 2 in A major

マーラー:交響曲 第5番 嬰ハ短調

Mahler: Symphony No. 5 in C sharp minor

色彩感豊かな音楽作りで絶賛されるフランスの名匠

指揮=シルヴァン・カンブルラン

(常任指揮者)

Conductor=Sylvain Cambreling

★ 読売日本交響楽団 第593回 名曲シリーズ

2016年6月29日(水) 19時開演

Popular Series, No.593
Wednesday, 29th June 2016 19:00 Start

サントリーホール

Suntory Hall

S ¥7,500 A ¥6,500 B **SOLD OUT** C **SOLD OUT**

コンサートマスター=小森谷 巧

Concertmaster=Takumi Komoriya

Liszt
Piano Concerto No. 2

ソニーから次々とCDをリリースし
欧州で躍進を続ける国際派

ピアノ=小菅 優

Piano=Yu Kosuge

©Marco Borggreve



お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター: 0570-00-4390 (10:00~18:00 年中無休) 読響チケットWEB: <http://yomikyo.pia.jp/>

■学生券: 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。
■都合により曲目、出演者等が一部変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。■未就学児童のご入場は、固くお断りいたします。

主催: 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団 助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

(サントリーホール30周年記念参加公演)

Hibiki to the World



SUNTORY HALL

30th

名匠カンブルランが描く、 鮮烈なるマーラー〈交響曲第5番〉

～欧州で活躍する実力派・小菅優がリストで共演～

躁と鬱、明と暗の狭間で揺れるマーラーの音楽には、現代人の心を強く惹きつける何かがある。特に交響曲第5番は、マーラーの作品の中でも最も演奏されることの多い人気作のひとつだ。「愛の楽章」とも呼ばれる甘美な第4楽章「アダージェット」がとりわけ有名だが、全5楽章にわたり展開される管弦楽のダイナミックな表現が聴き手を圧倒する。巨大編成のオーケストラは、息をのむ弱音から会場を揺るがすような大音量まで、大きな音のうねりを生み出す。迫力の管弦楽の響きと繊細なソロの調べを味わえる本作には、オーケストラの魅力がぎゅっと詰まっている。

このマーラーの傑作を指揮するのは、“色彩の魔術師”と言われる常任指揮者シルヴァン・カンブルラン。毎年ザルツブルク音楽祭やルーール・トリエンナーレに招かれ、欧州の音楽界の最先端で活躍している名匠で、古典から現代作品まで幅広いレパートリーで高い評価を得ている。彼の音楽の特徴は、常に独自の視点で作品を読み込み、よく知られた曲からも新たな驚きや発見を感じさせることだ。これまで読響を振ったマーラーの第6番、第7番での鮮烈な演奏は、いずれも絶賛されており、今回の第5番でも鋭いセンスで数々の「仕掛け」をくっきりと浮かび上がらせることだろう。

また、前半には国際的に活躍する実力派ピアニストの小菅優が登場。近年、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会・録音を完結させており、さらに深みの増した音楽性が聴きものだ。今回のリストのピアノ協奏曲第2番では、ファンタジー豊かな曲想に合わせて、高度な技巧と豊かな感性で作品の本質を描きあげることだろう。

©Marco Borggreve



ピアノ= **小菅 優**
Piano: Yu Kosuge

指揮= **シルヴァン・カンブルラン**

Conductor: Sylvain Cambreling

色彩豊かな音楽作りで、読響を世界のトップレベルへと導く名匠。1948年フランス・アミアン生まれ。2010年から読響常任指揮者を務め、古典から現代まで幅広いレパートリーを演奏し、既に高い評価を得ている。現在、世界有数のオペラハウスであるシュトゥットガルト歌劇場の音楽総監督を務めるほか、クラウンフォーラム・ウィーンの首席客演指揮者も兼任している。ベルギー王立モネ歌劇場の音楽監督、フランクフルト歌劇場の音楽総監督、バーデン・バーデン&フライブルクSWR響の首席指揮者を歴任。ベルリン・フィル、ウィーン・フィル・ミュンヘン・フィルなどの世界の一流オーケストラに客演するほか、ザルツブルク音楽祭、メトロポリタン・オペラ、パリ・オペラ座などでも活躍している。録音にも積極的で、読響との《春の祭典／中国の不思議な役人》は「レコード芸術」誌の特選盤に選ばれるなど、絶賛を博した。2015年3月には、読響を12年ぶりの欧州公演へ導き、各地で成功させた。

高度なテクニックと美しい音色、若々しい感性と深い楽曲理解で注目を浴びている若手ピアニスト。2005年カーネギーホール、06年ザルツブルク音楽祭でリサイタル・デビュー。これまで、G.アルブレヒト、ドミトリエフ、小澤征爾、デューワラの指揮で、ベルリン響、フランクフルト放送響、北ドイツ放送響などと共演している。10年ザルツブルク音楽祭にボゴレリッチの代役として出演。現在は様々なベートーヴェンのピアノ付き作品を徐々に取り上げる新企画「ベートーヴェン詣」に取り組む。14年第64回芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。今秋ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全集完結記念ボックスセットをリリース、東京ほか各地でリサイタルを予定。

★ 読売日本交響楽団 第593回 名曲シリーズ

2016年 **6月29日** (水) 19時開演

サントリーホール

S ¥7,500 / A ¥6,500 / B ~~SOLD OUT~~ / C ~~SOLD OUT~~

東京都港区赤坂1-13-1 Tel:03-3505-1001

- 東京メトロ南北線 六本木一丁目駅(3番出口)より徒歩約5分
- 東京メトロ銀座線 溜池山王駅(13番出口)より徒歩約7分

〈サントリーホール30周年記念参加公演〉

Hibiki to the World



SUNTORY HALL

30th

■学生券：学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます（要学生証）。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。
■都合により曲目、出演者等が一部変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。■未就学児童のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時～18時・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択してチケットをご購入いただけます（一部、携帯電話、スマートフォンなどを除く）。
*郵送でチケットを受け取る場合、送料は無料です。

プレイガイド：チケットぴあ0570-02-9999、サントリーホールチケットセンター0570-55-0017